



# 駒西小だより

ふじみ野市立駒西小学校  
TEL: 261-5915  
平成27年2月 2日発行 第12号  
ふじみ野市立駒西小学校長 森川哲治

## 体験型 子ども安全教室

子供たちが、不審者による事件に巻き込まれるようなことにはけっしてなってほしくありません。そのためには、子供たちが自ら身を守り、未然に回避してくれることを望みます。そこで、本校は1月19日(月)に日本こどもの安全教育総合研究所長の宮田三恵子先生を講師にお迎えして、「体験型 子ども安全教室」を2学年ごとに体育館で実施しました。内容は、「自分を守る4つのアイテム」の実践です。

- ① 両手を大きく広げた大きさを身体全体を覆うイメージの「自分の風船」(対人距離感)
- ② 防犯ブザー(鳴らすタイミング)
- ③ 口のブザー(断る、大声で周囲に伝える)
- ④ ノー・ランドセル(身軽になって近くにかけ込む)



子供たちへ質問すると、不審者は「黒い帽子、マスク、サングラスを着用した人」というイメージがあります。しかし、ごく普通の格好で近づいてくる不審者もいます。最初から、子供たちに不審者の怖さを強調して繰り返し話すだけでは、子供たちにとって道で出会う知らない人は「みんな警戒をする人、みんな疑わしい人」になってしまいます。

宮田先生はまず、

①「自分の風船」をつかってイメージするところから始めました。子供たちに、お互いに相手に向きあって歩かせ、知らない人と相対するとき、どれくらいの間合いを取ればいいのか、自分のいいと思うところで止まらせました。次に、離れて止まったその場でお互いにあいさつをし、同時に相手をつかめるか体験させました。そして、自分も相手も両手を上下、前後、左右に広げて、自分の体の周りに大きな風船を作らせました。その風船と風船の距離を覚えさせ、その距離で再度相手と向き合うように指示しました。その間合いが相手に手をつかまれず、あいさつも自然にできる距離感であることを説明し、もう一度実際にやってみました。

②「防犯ブザー」を鳴らすタイミング 不審者役が子供に向かって話しかけます。「こんにちは、駒西小のお友達ですか。」・・・ア 「駒西小に行きたいのですが、案内してくれませんか。」・・・イ 「車で来ているから、横に乗って案内してよ。」と言って近づこうとする。・・・ウ アとイのタイミングで防犯ベルを鳴らすのは、タイミングが早すぎます。ウのタイミングであることを説明しました。

③口のブザー 一人ずつ助けを求める言葉を大きな声で発声できるか確認 「助けてー」と、体育館の端から端まで大きい声で聞こえたかどうか、先生が色画用紙を掲げて評価しました。 <緑色> 合格 <黄色> もう少し <赤色> 声が小さくて聞きとれないになります。この練習がいざというときに役立ちます。

④ランドセルをほおって逃げる 逃げるタイミングは、防犯ブザーと同じです。先生が自ら不審者になって声を掛けると、子供たちは間合いを見極め、ランドセルを捨てて、全速力で駆けて逃げ出しました。そして、子供110番の家やコンビニエンスストアの絵を付けた所に駆け込んだ後、何があったかを実際に報告しました。

まとめで宮田先生は、登下校時など、地域のみなさんに挨拶することも大切と強調しつつ、「自分の風船」を常に意識して相手との間合いを保つ重要性を何度も繰り返しました。そして、見知らぬ人に道を聞かれた場合、その場で教えるのはいいが、「一緒に来て」「車に乗って」など、自分の「風船」内に入り込んで来た時は、ブザーや「助けて」と叫ぶことの大切さを指導してくれました。宮田先生は「ランドセルは大事だが、命はもっと大切。風船に入ってきたら、身を軽くするためにランドセルは放り出し、一番近い家や店に駆け込むこと」を強調されました。

子供たちはたくさんの人とあいさつを交わすことで、コミュニケーションをとっている自分と相手の距離感がだんだんわかり、必要以上に話しかけてきたり、近づいてきてきたりする人には違和感をもつようになります。

これが危険を察知する力で、挨拶をするときの心地よさが、このちょうどよい対人距離感を養い、この能力を身につけられるようになります。子供の安全は、不審者に対して自分で危険を判断する力 危険に対応する力 未然に危険を回避する力など『最後は、自分で自分の身を守る』ということが大切です。

なお「体験型子ども安全教室」は学校で毎年行っている不審者対応訓練として、今年はPTA主催の家庭教育学級として実施されました。当日、訓練に参加してご協力いただきましたPTA会長、本部役員さん、保護者の皆様感謝いたします。

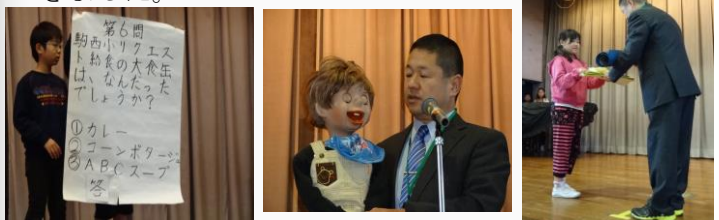
子供たちの登下校の安全につきましては、日頃から見守っていただき大変お世話になっております。今後ともよろしく願います。

## 2月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2 じっくりタイム	3 お話朝会 入学説明会 ※1年生4時間授業 福岡中職場体験活動	4 読み聞かせ(1~3年) なかよしタイム ふじみ野市長訪問 福岡中職場体験活動	5 さわやかタイム 委員会活動 学校応援団掲示部 福岡中職場体験活動	6 上福岡地区小中連絡会 資源回収 家庭教育学級 10:00~ PTA会議室	7
8 青少年の主張 In ふじみ野	9 じっくりタイム	10 学年朝会	11 建国記念日	12 さわやかタイム クラブ活動	13 資源回収	14
15	16 じっくりタイム	17 音楽朝会 移動図書館	18 読書活動 なかよしタイム 学校保健委員会 13:00~多目的ホール	19 さわやかタイム クラブ活動 ベルマーク回収	20 あいさつ運動 資源回収	21
22	23 じっくりタイム 授業参観懇談会(1.5年)	24 児童集会	25 読書活動 なかよしタイム 授業参観懇談会(2.3年)	26 さわやかタイム クラブ活動	27 あいさつ運動 資源回収 授業参観懇談会(4.6年)	28
29	← 校内書初め展 →					

## 児童集会~食育について~

◆先月27日(火)の児童集会では、上野台小栄養教諭の小峯諭先生をお迎えして、食育についてのお話をいただきました。小峯先生は子供たちに理解してもらえるように腹話術を使ってお話をしてくださいました。ちょうすけくんが登場すると場内にはどよめきが起こり、先生のお話に興味津々となって聞く姿がとても印象的でした。先生からは給食の残飯の問題やバランスの良い食事についていろいろな視点からお話をいただきました。



また、18日(水)13:00に本校多目的ホールにて学校保健委員会を開催します。ここでも小峯先生をお迎えして、ご講演をいただく予定です。ぜひ、お申し込みの上、ご参加下さい。

## お知らせ

◆2月7日(土)13:30~から上福岡勤労福祉センターで“少年の主張INふじみ野”が開催されます。5年生の中島梨々香さんが、駒西小の代表として考えや願いを発表します。タイトルは「きれいな町に暮らして」です。もし、都合がよければ、ぜひ会場でお聴きください。

◆校内書初め展が23日(月)~27日(金)15:20~16:20までご覧になれます。各学年ごとに廊下や学習室等に展示してあります。今年度は読書会を開く学年や書道を専門とされている大学生に直接指導を受けたりして、一生懸命に取り組むことができたと思います。子供たちの気持ちのこもった字をぜひご覧ください。

## 今月の生活目標

「寒さに負けない体をつくろう」

今、ふじみ野市内でインフルエンザが再び流行し始めています。本校では、うがいや手洗いは絶えず奨励していますが、今月はさらに抵抗力のある体づくりをしていきたいと考えます。そのためにも、まずは食生活を見直し、好き嫌いを減らす努力が必要です。本校でも給食指導を通して、偏食がちな子供達に食事を大切にする心を養っていきたいと思います。また、日頃から外でよく遊ぶ子供は病気になりにくいといわれます。縄跳びやマラソン等体を動かし、体力も高めたいと思います。ぜひ、ご家庭でもご協力をお願いします。

給食費振替日に引き落としができるようにご協力をお願いします。2月分は25日(水)です。